

み企第1891号
令和7年9月29日

宮城県知事 殿

住 所
宮城県柴田郡大河原町字西38番地 1
申請者

氏 名
みやぎ県南中核病院企業団
企業長 下瀬川 徹

みやぎ県南中核病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して別添のとおり報告します。

項目1： 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	2211013
歯科*	2230571

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	宮城県柴田郡大河原町字西38番地 1
氏名	みやぎ県南中核病院企業団 企業長 下瀬川 徹

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	みやぎ県南中核病院
管理者 役職・氏名	病院長 伊勢福 修司
郵便番号 (半角ハイフンなし)	9891253
所在地 1 (自動入力)	宮城県柴田郡大河原町西
所在地 2	38番地 1
電話番号	0224515500

一般病床数	306
療養病床数	0
感染症病床数	4
精神病床数	0
結核病床数	0
合計病床数	310

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	H16.11.19
-----	-----------

項目2：紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 ・・・ (1) *	11011
初診患者数 ・・・ (2) **	12417
紹介率 ・・・ (1) ÷ (2)	88.68%
逆紹介率	
逆紹介患者数 ・・・ (3) ***	12563
逆紹介率 ・・・ (3) ÷ (2)	101.18%

* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数
(初診の患者に限る)。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

*** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者(開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く)。

項目3：共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	患者サポートセンター長
----	-------------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	238
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	238

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	5
共同利用にかかる病床の病床利用率*	0

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

$$\frac{\text{共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数}}{(\text{月間日数} \times \text{月末病床数}) \text{ の } 1 \text{ } \sim \text{ } 12 \text{ 月の合計}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
<input checked="" type="checkbox"/>	CT
<input checked="" type="checkbox"/>	MRI
<input type="checkbox"/>	PET
<input checked="" type="checkbox"/>	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
<input checked="" type="checkbox"/>	マンモグラフィ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	
心血管用血管撮影装置（心臓用・バイプレーン）、汎用血管撮影装置（腹部・頭部・一般用・シングルプレーン）、遠隔式X線透視撮影装置（多目的用）、結石破碎装置（泌尿器系X線透視撮影兼用）、CRシステム、画像ファイリングシステム、患者監視システム（有線式 ICU、CCU、HCU室）、脳神経外科手術内視鏡システム、脳神経外科用手術顕微鏡システム、腹腔鏡下手術システム、カプセル内視鏡システム、電子内視鏡（上部、下部消化管用システム）、内視鏡・超音波画像ファイリングシステム、超音波画像診断装置（生理検査室用 10台）、自動注射薬派出装置、医療情報システム（電子カルテ）、ホルターネットワークシステム（インターネットを利用したホルター解析）	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等
講堂・研修室、会議室、図書室、救命救急センター外来

共同利用を行った医療機関の延べ数	47
------------------	----

項目4：救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4211
上記以外の救急患者の数	8761

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	15
専用病床数	15

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

【病院救急機能概要】

地域救命救急センター指定、24時間365日体制。ICU15床、救命救急センター内に320列CT、
ワイヤレスフラット常時検査（検体・画像）可能。

【診療検査室施設概要】

- ・救急外来処置室 ストレッチャー5台 回復室 ストレッチャー3台（24時間）
- ・診察室3室（一室は陰圧管理で感染症対応可能、24時間）
- ・救急CT・X線室内 CT1台、X線検査装置1台（24時間）
- ・MRI室（24時間）
- ・血管造影室1 心臓カテーテル検査対応（24時間）
- ・血管造影室2 心臓カテーテル検査以外のIVR（24時間）
- ・テレビ室1 経皮的胆道ドレナージ、骨折整復など対応（24時間）
- ・テレビ室3 尿管ステント挿入など対応（24時間）

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保	あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。		
	常勤	非常勤
医師数	106	2
うち専従数	4	0
看護師数（准看護師含む）	309	21
うち専従数	49	0
薬剤師数	27	0
うち専従数	0	0
診療放射線技師数	30	0
うち専従数	0	0
臨床検査技師数	23	2
うち専従数	0	0
臨床工学技士数	10	0
うち専従数	0	0
上記以外の従事者数	90	77

項目5：地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	教育研修委員会 委員長
----	-------------

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	教育研修委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	141
研修会のうち医師以外の医療従事者 を対象にしたもの回数	116
研修会参加延べ人数	863
症例検討会の開催回数	6
医学・医療に関する講習会の開催回数	25

▼主な研修概要

【医学・医療に関する講習会】

宮城県緩和ケア研修会※：1回
認定看護師公開講座※：1回
柴田郡医師会学術講演会：11回
薬葉連携セミナー※：1回
仙南医療合同勉強会（リハビリテーション）※：3回
宮城県緩和ケア地域連携講演会※：1回
抗Aβ抗体薬の認知症診療を考える会in県南（脳神経内科）1回
県南エリアにおける脳卒中診療を考える会（脳神経内科）1回
抗Aβ抗体薬の認知症診療を考える会in県南（脳神経内科）1回
宮城県東部地区肝炎医療コーディネーター勉強会（消化器内科）1回
県南IBD Clinical Web Seminar（消化器内科）：1回
宮城県南肝疾患連携フォーラム（消化器内科）：1回
宮城県南地区肝疾患勉強会（消化器内科）：1回
【講習会以外】
宮城県南登録医会 3回
大腿骨地域連携パス情報交換会※：1回
感染対策合同カンファレンス※：4回
みやぎ県南地区ハートケアネットワーク：1回
救命救急士実習※： 101回
仙南地域災害対応研修※：1回
【症例検討会】
仙台神経内科臨床勉強会（脳神経内科）：1回
整形外科県南運動器疾患情報交換会（骨関節を語る会）：1回
RINVOQ UC CLINICAL CONFERENCE IN 県南（消化器内科）：1回
第359回仙南消化器病研究会（消化器内科）：1回
心不全地域連携パス情報交換会※：2回
(米印は医師以外の医療従事者を対象とした研修)

▼主な研修施設概要

講堂、研修室、大会議室、救急研修室、臨床研修管理室、図書室、救命救急センター外来、外来、手術室

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目6： 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	病院長
担当者の役職	統合情報診療部長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
電子カルテ
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
患者サポートセンター、医事課など担当部署で専用のシステムを使用し管理している。

項目7： 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	病院長
担当者の役職	係長、主査

② 主な閲覧方法

閲覧方法	閲覧、口頭による説明、要約書の交付、謄本
------	----------------------

③ 閲覧件数・概要

件数	74
▼閲覧者別件数	
医師	0
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	74

項目8：医療法施行規則第9条の19第1項第1号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職	病院長
委員数	16
院外の委員数	13
総開催回数	1
▼概要	
令和6年度 みやぎ県南中核病院地域医療連携運営委員会	
1. 開会の挨拶 病院長	
2. みやぎ県南中核病院地域医療連携運営委員会設置要綱、委員一覧について 薬局との連携に係る委員追加の提案	
3. 身寄りのない患者の支援マニュアルについて 患者サポートセンター医療連携課 入退院支援係 係長	
4. みやぎ県南中核病院附属訪問看護ステーション報告 みやぎ県南中核病院附属訪問看護ステーション 所長	
5. 質疑応答	
6. 閉会の挨拶 副院長兼患者サポートセンター センター長	

項目9：患者相談の実績

- ① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	看護師、医療ソーシャルワーカー、公認心理師
----	-----------------------

- ② 患者相談について

患者相談を行う場所	患者サポートセンター、面談室、病棟面談室
総相談件数	14533

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼ 「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
日本医療機能評価機構による認定	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼ 「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
病院ホームページで当院の役割や病院機能に関する最新情報について発信している。住民向け広報誌「中核だより」や登録医向け広報誌「Collaboration」を発行している。	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼ 「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
大腿骨地域連携クリニカルパス（整形外科）、心不全地域連携クリニカルパス（循環器内科）を実施している。それぞれ、策定したマニュアルを関係医療機関と共有している。情報交換会を定期的に開催し、関係医療機関からの意見を反映させている。	

項目14： その他の特記事項

項目9 患者相談の実績 患者相談の概要

（入院支援係、患者サポートセンター） （1）入院前支援： 1389件 "入院が決定した患者・家族に対し、今後の治療や療養について説明を行っている。患者・家族の生活背景を把握し、退院困難となる情報をアセスメントする。アセスメントの情報を関係部署と共有する。在宅支援スタッフや他職種連携し、退院後の生活を視野に入れ相談・支援に対応している。

（2）退院支援： 9120件 "入院した患者を病棟看護師がスクリーニングをおこない、退院支援が必要な患者を抽出する。医療ソーシャルワーカーと退院調整看護師も確認し病棟看護師と入退院支援カンファレンスをおこない退院支援計画書を作成する。早期に患者や家族と面談し退院後の療養先について相談していく。病状や治療の経過に合わせて、在宅介護の支援や転院調整（回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟、療養病棟）をおこなっている。また入院患者や家族からの相談にも対応している。

（3）医療費相談： 58件 "医療費の支払いに不安を抱える患者・家族の相談に対応する。活用できる制度（高額療養費、公費負担、生活保護等）を紹介しながら問題解決に務めている。医事課会計係と連携し分割支払いの対応をしている。

（4）公費福祉制度相談： 142件 "傷病に応じて活用できる公費や福祉制度の紹介や申請方法を説明している。介護保険、身体障害者手帳、障害年金、指定難病助成、肝炎治療助成、自立支援医療等。

（5）療養や受診の相談： 28件 "医師と患者との信頼関係をもとに、患者の取り巻く生活上の問題を把握し、医師・看護師等と調整しながら問題解決に務めている。

（6）就労・学習支援： 1件 "病気やけがにより就労や学習支援が必要な患者に対し情報提供を行い、関係機関との連携などを行っている。

（7）苦情相談： 0件 患者家族からの面談や電話、メールによる苦情に対応している。

（相談支援係）がん相談支援センター （1）がんに関する医療相談： 418件 （2）在宅での医療・介護・療養に関する相談： 354件 （3）転院・入院など療養先に関する相談： 77件 （4）医療費や経済面、福祉制度に関する相談： 232件 （5）心理・精神面の相談： 12件 （6）セカンドオピニンについての相談：

10件 （7）就労・職場のコミュニケーション、就学に関する相談： 3件 （8）緩和ケア・緩和ケア病棟に関する相談： 333件

（9）がんゲノム医療、先進医療等に関する相談： 2件 （10）石綿による肺がんおよび中皮腫等に関する相談： 2件

（11）がんサロン・患者会活動についての相談： 2件 （12）その他の相談： 72件

（相談支援係）医療相談 （1）公費や福祉制度の制度説明・申請援助： 368件 （2）療養や受診に関する相談： 695件 （3）医療費の支払いに相談： 80件 （4）就労・学習支援： 4件 （5）入院前支援： 13件 （6）苦情相談： 58件

（公認心理師） 心理面接 929件 心理検査 131件